

「自殺防止！東京キャンペーン」ころといのちの講演会

『ひきこもりと自殺 いかに対話するか』

平成30年**3月14日(水)**

15時～17時 (開場14時30分)

参加費
無料

ひきこもりも自殺も、「自己愛」の問題という点では、共通性があります。彼らの自己愛を、対話によっていかに修復するか、筑波大学の斎藤教授をお迎えし、お話しいただきます。

◆講師◆ 医学博士・筑波大学 医学医療系 社会精神保健学教授

斎藤 環 氏



●講師略歴

1961年、岩手県生まれ。

1990年、筑波大学医学専門学群 環境生態学 卒業。医学博士。

爽風会佐々木病院精神科診療部長(1987年より勤務)を経て、2013年より筑波大学医学医療系社会精神保健学教授。

また、青少年健康センターで「実践的ひきこもり講座」ならびに「ひきこもり家族会」を主宰。

専門は思春期・青年期の精神病理、および病跡学。

●著書

「文脈病(青土社)」、「社会的ひきこもり(PHP研究所)」、「ひきこもり救出マニュアル(PHP研究所)」、「ひきこもり文化論(紀伊國屋書店)」、「生き延びるためのラカン(バジリコ)」、「ひきこもりはなぜ『治る』のか？(中央法規出版)」、「ひきこもりのライフプラン(岩波書店)(畠中雅子氏との共著)」、「オープンダイアログとは何か(医学書院)」

◆会場◆ 東京都庁 東京都議会議事堂1階 都民ホール

【住所】〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

※申込方法、会場案内は
裏面をご覧ください。



イラスト：細川貂々

こころといのちの講演会 参加申込書

【対象】 都内在住・在勤・在学の方

東京都HPはこちら



【定員】 約200名 ※受付は先着順です。

【申込方法】 **3月9日（金曜日）17時まで**に本様式を用いて
FAX送信、もしくは**メール**にてお申込みください。

●FAX：下記参加申込書に記載の上、**03-5388-1427**まで

●メール：下記の内容を記載し、**S0000282@section.metro.tokyo.jp**まで

★**申込受付完了のご連絡はしておりません。先着に外れた場合のみ、ご連絡いたします。**

【担当・問合せ先】：東京都福祉保健局保健政策部保健政策課自殺総合対策担当
TEL：03-5320-4310（直通）

※当日、車椅子や介助者同行で参加される方、託児保育を希望される方、手話通訳等の支援が必要な方は、**2月16日（金曜日）までに、上記担当までご連絡ください。**

参加者氏名		電話番号	所属等 (該当する項目に○をつけ、所属を明記してください。)
1	(ふりがな)		学生・関係団体・行政職員・その他 (所属：)
2	(ふりがな)		学生・関係団体・行政職員・その他 (所属：)
3	(ふりがな)		学生・関係団体・行政職員・その他 (所属：)

※収集した個人情報は、本講演会に係る連絡にのみ利用いたします。

会場案内



【アクセス】

- ① 「JR新宿駅」(西口から徒歩約10分)
- ② 都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」A3出口から徒歩1分
- ③ 新宿駅西口(地下バスのりば)から都営バス又は京王バス(都庁循環)「都議会議事堂」下車

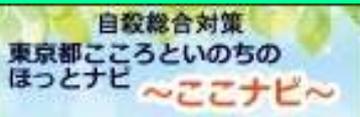
東京都自殺相談ダイヤル
～こころといのちのほっとライン～

0570-087478

14時～翌朝5時30分・年中無休

3/26(月)～30(金)は24時間受付

※0570で始まるナビダイヤルは携帯電話の無料通話やかけ放題プラン等の対象外です。



【担当】

東京都 福祉保健局 保健政策部
自殺総合対策担当 TEL：03-5320-4310